



第2次案内

各都道府県・市町村教育委員会様
各小・中・高・特別支援学校長様
各大学・短期大学長様
各音楽教育担当・音楽関係者様

平成29年度全日本音楽教育研究会全国大会 第58回九州音楽教育研究大会沖縄大会

沖縄大会 (総合大会)

開催期日 平成29年11月1日(水)・2日(木)

大会主題 『つなげよう未来へ 伝え合おう 音楽・ちむぐくる』

『ちむぐくる』: 沖縄の方言で「人の心に宿る、より深い思い」

ごあいさつ

「太陽とみどりにあふれた国際性ゆたかな文化都市」浦添市及び宜野湾市を中心に、平成29年度全日本音楽教育研究会全国大会沖縄大会(総合大会)を開催し、皆様方と共にこれからの音楽教育について語り合えることに、大きな喜びを感じています。

「つなげよう未来へ 伝え合おう 音楽・ちむぐくる」を大会主題に、現行学習指導要領の趣旨を踏まえ、これまでの指導方法を振り返り、指導と評価の一体化、音楽科における言語活動の充実、主体的で協働的な学びの醸成等を論点に議論を交わし、次期学習指導要領への架け橋の一助にしたいと考えます。

周囲を海に囲まれた琉球は、第六代琉球国王尚泰久によって「万国津梁の鐘」にその精神を刻み、アジア諸国と海外貿易を盛んに行い、人々をもてなし大交易時代を築きました。琉球音楽や組踊は常に時代を彩り発展・継承されてきました。「いちやりばちよーでー(出会ったものは皆兄弟)」の心意気は今も地元の人々の心に根付き、観光立県として国内外から多くの観光客をお迎えしています。

爽やかな潮風と子どもたちの音楽に触れ、沖縄大会に多くの皆様方にお越しいただけるものと期待し、ご案内申し上げます。

平成29年度全日本音楽教育研究会全国大会沖縄大会(総合大会)

大会長 安次富 功
大会実行委員長 我那覇 隆三

会場 琉球大学教育学部附属小学校・浦添市立浦城小学校・浦添市てだこホール
沖縄県立鏡が丘特別支援学校・沖縄産業支援センター・沖縄コンベンションセンター劇場棟

主催 全日本音楽教育研究会／九州音楽教育研究会／沖縄県音楽教育研究会

共催 浦添市教育委員会／宜野湾市教育委員会

後援 文部科学省／沖縄県教育委員会／九州各県教育委員会／沖縄県小・中・高・特別支援学校長会

【お問い合わせ先】

平成29年度全日本音楽教育研究会全国大会沖縄大会事務局
担当：松川好伸(教諭)

〒901-2214 沖縄県宜野湾市字我如古423

TEL/FAX 098-897-6002(沖音研直通)

ホームページ <http://www.geocities.jp/okinawataikai2017110102/2017okinawataikai.html>

メール okinawataikai110102@yahoo.co.jp



◆1日目 平成29年11/1(水) 午前:校種別研究会

◆小学校部会 会場A:琉球大学教育学部附属小学校

8:20	8:50	9:10	9:30	10:15	10:35	11:20	11:40	12:30
受付	音楽朝会	公開授業 ①		公開授業 ②・③		研究協議		

◆小学校部会 会場B:浦添市立浦城小学校

8:15	8:45	9:05	9:25	10:10	10:30	11:15	11:30	12:30
受付	音楽朝会	公開授業 ④		公開授業 ⑤・⑥		研究協議		

◆中学校部会 会場C:浦添市てだこホール(大ホール、市民交流室)

9:00	9:30	10:20	10:35	11:25	11:40	12:30
受付	公開授業 ⑦・⑧		公開授業 ⑨・⑩		研究協議	

◆高等学校部会 会場D:浦添市てだこホール(小ホール)

9:00	9:30	10:20	10:35	11:25	11:40	12:30
受付	公開授業 ⑪		公開授業 ⑫		研究協議	

◆特別支援学校部会 会場E:沖縄県立鏡が丘特別支援学校 (※部会総会はありません)

9:30	10:00	10:50	11:05	13:00
受付	公開授業⑬		研究協議	

◆大学部会 会場F:沖縄産業支援センター(那覇市)

9:00	9:20	12:00	12:10	13:00
受付	研究発表⑭		部会総会	

大会参加者の皆様へ
会場周辺は、かなりの渋滞が予想されます。早めの移動をお願いします。



◆1日目 午前:部会総会・ワークショップ・レセプション

○浦添市てだこホール(小・中・高) ○沖縄産業支援センター(大学部会)

14:00	14:45	15:15	16:45	18:30	20:30
部会総会		ワークショップ		レセプション	
○小学校部会(大ホール) ○中学校部会(市民交流室) ○高等学校部会(小ホール)		○組踊(小ホール) ○三線(多目的室) ○合唱(大ホール) ○授業づくり(市民交流室)		○会場「ラグナガーデンホテル」	

◆2日目 全体会(沖縄コンベンションセンター劇場棟)

8:50	9:20	9:50	10:10	10:40	10:50	11:40	11:55	(50分)	12:45	13:00
受付	開会 行事	研究 概要	指導 講評	記念講演		記念演奏		閉会 行事		

《ご案内》

- ・大会参加申込については、FAXでのみ受付いたします。
- ・参加費は¥6,000です。大会要項冊子の代金を含みます。(地震・台風などの災害が発生した場合、又はご都合で欠席された場合は、ご返金できませんので、あらかじめご了承下さい。)
- ・緊急時の対応は、冲音研ホームページでお知らせします。
- ・ご不明な点がございましたら、沖縄大会事務局(表紙に記載)までお問い合わせ下さい。

《理事会のご案内》(※中学校部会はありません。)

- ◆日時 平成29年10月31日(火)
13:00~14:00 九音研第2回定例理事会
14:05~15:30 校種別理事会(小学校・高等学校・大学部会)
15:45~17:30 全日音研全国理事会
- ◆会場 沖縄産業支援センター
(〒901-0152 那覇市宇小禄1831番地1 TEL:098-859-6234)



小学校部会

○研究主題「仲間とつながり 音楽表現を高め合い 音楽のよさや面白さを味わう授業づくり」

◆会場A：琉球大学教育学部附属小学校

番号	会場	領域	題材名	授業者	学校名・学年	指導助言者
	体育館	音楽朝会	わらべうたまつり	赤嶺 絹代 (琉球大学教育学部附属小学校 教諭)	琉球大学教育学部附属小学校 全校児童	
①	第2音楽室	音楽づくり	音階から音楽をつくろう 教材：「さくらさくら」「いるか」 「沖永良部の子もり歌」	成田 美雪 (うるま市立田場小学校 教諭)	うるま市立田場小学校 4学年	高倉 弘光 (筑波大学附属小学校 教諭)
②	体育館	器楽	豊かな表現を求めて 教材：「自作曲」	中尾 頼晃 (沖縄市立比屋根小学校 教諭)	沖縄市立比屋根小学校 6学年	副島 和久 (佐賀県教育センター研究課 課長)
③	第2音楽室	歌唱	声を重ねて楽しもう 教材：「じんじん」	小宮 輝子 (琉球大学教育学部附属小学校 教諭)	琉球大学教育学部附属小学校 3学年	内 真奈美 (鹿児島県教育庁義務教育課 指導主事)

◆会場B：浦添市立浦城小学校

番号	会場	領域	題材名	授業者	学校名・学年	指導助言者
	体育館	音楽朝会	沖縄の音楽を楽しもう 教材：「ハイシーサー」	金城 貴裕 (浦添市立浦城小学校 教諭)	浦添市立浦城小学校 全校児童	
④	体育館	歌唱	詩と音楽味わおう 教材：「ふるさと」	工藤 かや (那覇市立石嶺小学校 教諭)	那覇市立石嶺小学校 6学年	丸山 久代 (東京都港区立白金小学校 主任教諭)
⑤	体育館	器楽	曲想を味わおう 教材：「遊び庭」	松茂良 恒子 (那覇市立識名小学校 教諭)	那覇市立識名小学校 6学年	山口 亮介 (長崎大学教育学部附属小学校 教諭)
⑥	音楽室	鑑賞	民謡に親しもう 教材：「谷茶前」	末吉 市子 (南城市立大里北小学校 教諭)	南城市立大里北小学校 5学年	中島 寿 (筑波大学・日本女子大学 非常勤講師)

中学校部会

○研究主題「伝え合う音楽 感じよう音楽 とともにわかち合う授業づくり」

◆会場C：浦添市てだこホール（大ホール、市民交流室）

番号	会場	領域	題材名	授業者	学校名・学年	指導助言者
⑦	大ホール	歌唱	日本の歌の美しさを味わい 表現を工夫しよう 教材：「花の街」 「夏の思い出」「ていんさぐぬ花」	大山 めぐみ (宜野湾市立宜野湾中学校 教諭)	宜野湾市立宜野湾中学校 2学年	掛橋 賢議 (福岡県教育庁教育振興部義務教育課 指導主事)
⑧	市民交流室	創作	和音の動きに合わせた旋律をつくろう 教材：生徒作品「My Melody」	山根 かなみ (浦添市立港川中学校 教諭)	浦添市立港川中学校 2学年	和田 崇 (東京音楽大学 専任講師)
⑨	大ホール	鑑賞	郷土や世界の様々な音楽の特徴から 音楽の多様性を理解して鑑賞しよう 教材：「谷茶前」ほか 世界の諸外国の音楽	仲地 綾子 (うるま市立具志川中学校 教諭)	うるま市立具志川中学校 2学年	上野 正直 (熊本市立北部中学校 校長)
⑩	市民交流室	器楽	それぞれの楽器の特徴を生かして、 パートの役割を感じ取りながら合奏しよう 教材：「ていんさぐぬ花」	宮城 千枝美 (南風原町立南星中学校 教諭)	南風原町立南星中学校 2学年	菅 裕 (宮崎大学教育学部 教授)

高等学校部会

○研究主題「音楽で育む 心と未来 創造力を高める授業づくり」

◆会場D：浦添市てだこホール（小ホール）

番号	領域	題材名	授業者	学校名・学年	指導助言者
⑪	鑑賞	作品に込められたメッセージとオーケストラの響きを感じ取る 教材：交響詩「フィンランディア」	松川 なおみ (県立糸満高等学校 教諭)	県立糸満高等学校 1学年	佐久田 伸一 (沖縄県教育庁県立学校教育課 指導主事)
⑫	創作	思いや意図をもって音楽をつくろう 教材：生徒作品(創作)	小越 さつき (県立中部農林高等学校 教諭)	県立中部農林高等学校 2学年	上地 さとみ (沖縄県立総合教育センター 主任指導主事)





特別支援学校部会

○研究主題「感じよう 伝えよう あふれる個性 表現する喜び」

◆会場E：沖縄県立鏡が丘特別支援学校

番号	題材名	学校名・学年	授業者	指導助言者
⑬	五感を使って音楽を感じよう 『島人(しまんちゅ)の祈り～大地の歌』 ～ミュージック・ケアの視点を通して～ 教材ミュージック・ケア楽曲及び八重山民謡より	県立鏡が丘特別支援学校 高等部1～3学年	金城 成子 (県立鏡が丘特別支援学校 教諭)	島袋 美加 (沖縄県立総合教育センター 指導主事)

大学部会

○研究主題「音楽教育が未来に伝えるもの」

◆会場F：沖縄産業支援センター（那覇市）

◆研究発表（9:20～11:00）

番号	会場	発表者・所属	研究題目
⑭	大ホール (101号・102号) (1階)	磯部 哲夫 郡山女子大学短期大学部	ディプロマポリシーを基にした実技科目におけるルーブリック評価
		萩原 史織 東京藝術大学	音楽の生涯教育における学びの質的変容 ～《第九》を歌うアマチュア合唱団の事例研究を通して～
		鈴木 雅之 武蔵野音楽大学	スズキ・メソードにおける指導観に関する一考察 ～スズキの指導者の教育哲学と実践～
		平高 典子 玉川大学	音楽教育家としての幸田 延
	大会議室 (301号・302号) (3階)	小川 由美 琉球大学	沖縄の「郷土の伝統音楽」を学習材としていくための授業デザイン ～大学と附属学校との連携事業における事例を通して～
		黒川 和伸 東京藝術大学	リチャード・ミラーの理論に基づく発声指導の研究 ～中学校合唱部における発声の課題解決に向けて～
		小佐野 実穂 武蔵野大学	音部記号の理解度調査から考えるこれからの学校音楽教育
		市川 友佳子 東京藝術大学	特別支援学校における音楽アウトリーチ導入の意義と課題 ～重複障害児を対象に～

◆日韓音楽教育セミナー（11:10～12:00）

韓国の2030年を見通した音楽教育改革の展望、教員養成等について発表いただき、研究協議・交流を行います。

発表者・所属	テーマ
関 庚勳 (ミン キョンフン) 韓国教員大学校 音楽教育学科 教授	「2030年度教育課程改訂に向けての韓国音楽教育の展望」 概要：韓国が社会の要望に応え進めている2030年を見通した教育課程改革に伴い研究が進められている、未来社会に備える音楽教育の展望について。



1日目 11月1日(水)《午後》部会総会・ワークショップ・レセプション

『つなげよう未来へ 伝え合おう 音楽・ちむぐくる』



◆部会総会(14:00~14:45) ※大学部会は12:10~13:00

会場：浦添市てだこホール

○小学校部会・・・大ホール ○中学校部会・・・市民交流室 ○高等学校部会・・・小ホール

会場：沖縄産業支援センター

○大学部会・・・大ホール(101号室・102号室)

◆ワークショップ(15:15~16:45) 浦添市てだこホール

記号	会場	講座・講師	講座内容	定員
W1	小ホール	「組踊」 嘉数道彦 氏 (国立劇場おきなわ芸術監督)	「沖縄の伝統芸能『組踊』の楽しみ方」 かつて琉球王国を訪れる多くの国賓らを歓待するため、宮廷芸能として創られた「組踊」。今回のワークショップでは、実演を交えつつ、その成り立ちや鑑賞方法について親しみやすくご紹介します。	250名程度
W2	多目的室	「三線」 山内昌也 氏 (沖縄県立芸術大学 准教授)	「体験してみよう～沖縄の三線～」 沖縄の三線について、歴史的背景や沖縄音楽の特徴を紹介し、古(いにしえ)の先人たちが創り上げた琉球古典音楽から沖縄民謡やポップスを紹介します。併せて三線実技体験を通し練習曲をマスターしましょう。 ♪練習曲『ていんさぐぬ花』『海の声』	50名
W3	大ホール	「合唱」 富澤裕 氏 (合唱指揮者)	「一歩先の合唱へ～いつもの教材とあらためて向き合い～」 ♪教材：「大地讃頌」「COSMOS」「信じる」 ♪各自練習の上、楽譜をご持参下さい。	350名程度
W4	市民交流室	「授業づくり」 高倉弘光 氏 (筑波大学附属小学校 教諭)	「これは楽しい!『鑑賞』と『音楽づくり』をリンクさせた授業づくりの実際」 教科書の鑑賞教材をもとにして、「体の動き」をつかった音楽づくりへと発展させます。その中で、どのように「知識」や「技能」を身につけながら「思考力・判断力等」を育てていくのか、皆さんとご一緒に考えていきます。全国からお集まりの先生方でグループを作り、実際に音楽を作っていきます! ♪動きやすい服装でご参加下さい。(できればハイヒールではない方が動きやすいと思います。)	50名

◆レセプション案内【会場：ラグナガーデンホテル(宜野湾市)】

◆レセプションを開催いたします。

皆様のご参加を「うとぅいむち(おもてなし)」の心でお待ちしております。

〈会場〉「ラグナガーデンホテル」(2F 羽衣の間)

(宜野湾市真志喜4-1-1 TEL 098-897-2121)

※てだこホールからレセプション会場まで、シャトルバスを運行いたします。

〈日時〉平成29年11月1日(水) 18:30~20:30

〈参加費〉¥6,000 ※大会参加申込時に、あわせてお申し込み下さい。

〈アクセス〉

■バスをご利用の場合

●最寄りバス停【美術館前バス停】より

〔琉球バス55番 牧港線宜野湾営業所行き〕乗車(22分)

【宜野湾市球場前バス停下車】、徒歩4分

■車をご利用の場合

●てだこホールから5.1km→15分





会場: 沖縄コンベンションセンター劇場棟

8:50	9:20	9:50	10:10	10:40	10:50	11:40	11:55	12:45	13:00
受付	開会 行事	研究 概要	指導 講評		記念講演		記念演奏		閉会 行事

◆開会行事

- ・開会の言葉
- ・主催者あいさつ
- ・来賓祝辞

◆研究概要

◆指導講評

文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官
 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部 教育課程調査官
 津田正之氏・白井学氏

◆記念講演

【講師】新垣 勉 氏 (声楽家)



【プロフィール】

メキシコ系アメリカ人の父、沖縄の母のもと 1952 年沖縄県読谷村に生まれる。沖縄県立盲学校、東京クリスチャンカレッジ卒業、西南学院大学神学部卒業するも音楽への思いをあきらめきれず、武蔵野音楽大学声楽科卒業、同大学院修了。

1980 年より「平和とは何か」「生きるとは何か」という事を伝えるべく本格的に歌と講演活動始める。1998 年 NNN ドキュメントに出演し「オンリーワンの人生を大切に」というメッセージでその名が全国に知られるようになり、これまでに徹子の部屋、スタジオパーク、ラジオ深夜便、心の時代、歌謡コンサート NHK 金曜ショータイム、NHK 名曲アルバム、NHK みんなのうた、映画クイーン試写会にて故ダイアナ妃没後 10 年にて献歌、日テレ 24 時間テレビ、テレビ朝日報道ステーション等に出演話題になる。

2000 年「さとうきび畑」を CD リリース、クラシック界では異例の 15 万枚の高セールスを博した。2003 年サントリーホールにて皇后陛下御臨席を賜り御前コンサートで話題をよぶ。2007 年クリスマススペシャルドラマとしてフジテレビ系にて半生がドラマ化され話題をよぶ。2008 年中国上海で四川大地震被災者の子供たち 500 名を招待し、募金活動などの功績が認められ、上海赤十字社から市民栄養賞を受賞。2009 年には今までの積極的な活動が認められ、故寛仁新王殿下総裁の、社会福祉法人ありのまま舎から第 11 回ありのまま自立大賞を受賞。2011 年台湾にて世界の平和を願う祭典で、歌声を披露し話題となった。2011 年東日本大震災での復興支援コンサートに力を入れ希望の歌声を届けている。2012 年ヨス(大韓民国)世界海洋博覧会に出演。2015 年 8 月秋篠宮御一家のご臨席を賜り、歌を披露する。

歌はボイストレーナー故 A バラドローニ師、テノール歌手 B・ペラガッティ師、故三谷幸子師(みににさちこ)藤沼明彦師(ふじぬまあきひこ)菊池初美師(きくちはつみ)故正田生次郎師(ひきたせいじろう)中山文雄師(なかやまふみお)諸師に師事。

マリオデルモナコを育てた世界的大家 A バラドローニ師が絶賛した彼の歌声は、深く澄み渡り聴く人の魂を揺さぶり、その声は愛と慈しみに満ちて聴く人々に安らぎと勇気を与え、全国はもとより世界各地において「オンリーワンの人生を大切に」というメッセージと共にコンサートや講演活動を展開し、感動の渦を巻き起こしている。

◆記念演奏出演校

- 1 《合唱奏》 県立美咲特別支援学校、県立美咲特別支援学校はなさき分校、県立沖縄高等特別支援学校
- 2 《合唱》 那覇市立天久小学校、那覇市立石嶺小学校、那覇市立古蔵小学校
- 3 《郷土芸能》 県立南風原高等学校郷土芸能部
- 4 《マーチング》 うるま市立具志川中学校吹奏楽部

◆閉会行事

- ・次年度開催県あいさつ
- ・タクトの引継
- ・全体合唱
- ・閉会の言葉

